

『リハビリについて教えてください』

佐倉市在住60代女性からの質問

Q1 リハビリには辛い・怖いというイメージがあります。リハビリの実際を教えてください。

A1 20年くらい前は確かに怖いイメージがありました。“痛くても我慢して～”“はい!しっかり歩いて～”という元気な声が飛んでいました。最近はリハビリといっても治療という概念が浸透し、随分と紳士かつ清潔感が溢れるものになりました。
また、実用的で趣味の活動を病院に居ながらにして出来るような工夫もされてきています。

Q2 個人の生活スタイルに合ったリハビリがあると聞きました。具体的なことを教えてください。

A2 リハビリの中には3つの分野があります。理学療法・作業療法・言語聴覚療法です。

なかでも作業療法は、患者さん一人ひとりの個性・特徴・社会的背景などを十分に情報収集し、身体的な評価(身体機能)と照らし合わせ、“作業活動を用いて行う治療方法”として位置付けられています。これには身体機能のみならず、精神面なども含まれており、例えば、当院では園芸療法(図1)や呉服療法(図2)を通じ、手指の巧緻性向上※1や情緒面の安定、集中力の維持、坐位姿勢の安定、体幹機能の促通※2などを目的に行っています。医療従事者が必要なものを“提供”する時代から、患者さんが自ら求めるものを“自ら発案し選択していく”という時代になってきました。

さて、あなたの世界観を私たちに教えてください。共に最良のリハビリを探していきましょう!

※1 巧緻性向上…きめ細かい作業をおこなう機能や能力を高めること

※2 体幹機能の促通…重力に抗して体幹を保つ・無意識下でも自由に体幹を保つこと



図1



図2

答える人

聖隷佐倉市民病院
リハビリテーション室 室長
齋藤 義雄



ご相談下さい

このコーナーでは、読者の皆さんの健康についての質問にお答えします。
はがき、メール、院内1Fロビーに設置してある質問箱にてST&D編集部へ!

【はがき】〒285-0012 佐倉市田町74-1
(株)高千穂ネットワーク内ST&D編集部
【E-mail】info@stad-tv.com



聖隷佐倉市民病院 健診センター



人間ドック・各種オプション検査・健康診断をご受診いただけます。

【お問い合わせ】

TEL : 043-486-0006

FAX : 043-486-1687

URL : <http://www.seirei.or.jp/sakura/>

mail : sk-dock@sis.seirei.or.jp

住所 : 〒285-8765 千葉県佐倉市江原台 2丁目36番2

QRコードから聖隷佐倉市民病院の情報をチェック!

